

# フランクリン・テンプレトン・ブラジル 高配当株ファンド（毎月分配型）

## 運用報告書（全体版）

第163期 決算日 2024年8月23日

第164期 決算日 2024年9月24日

第165期 決算日 2024年10月23日

第166期 決算日 2024年11月25日

第167期 決算日 2024年12月23日

第168期 決算日 2025年1月23日

### － 受益者のみなさまへ －

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、「フランクリン・テンプレトン・ブラジル高配当株ファンド（毎月分配型）」は、2025年1月23日に第168期の決算を行いましたので、第163期、第164期、第165期、第166期、第167期、第168期の運用状況と収益分配金をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

◇当ファンドの仕組みは、次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	2011年1月24日～2031年1月23日まで	
運用方針	主にブラジルの証券取引所に上場している株式に投資を行うことにより、配当収入の確保と信託財産の中長期的成長を目指します。	
主要運用対象	当ファンド	「フランクリン・テンプレトン・ブラジル高配当株マザーファンド」受益証券を主要投資対象とします。
	フランクリン・テンプレトン・ブラジル高配当株マザーファンド	ブラジルの証券取引所に上場している株式を主要投資対象とします。
組入制限	株式への実質投資割合には、制限を設けません。外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。	
分配方針	決算日（原則として毎月23日。休業日の場合は翌営業日）に、基準価額水準等を勘案して収益の分配を行います。	

## フランクリン・テンプレトン・ジャパン株式会社

東京都千代田区丸の内一丁目5番1号

お問い合わせ先

TEL 03-5219-5947

（受付時間 営業日の9:00～17:00）

<https://www.franklintempleton.co.jp>

## ○最近30期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	標準価額			株式組入比率	株式先物比率	純資産総額
		税金	込配	み騰落			
	円	円	騰落	中率	%	%	百万円
139期(2022年8月23日)	3,030	10		15.1	93.6	—	2,904
140期(2022年9月26日)	3,179	10		5.2	91.8	—	2,968
141期(2022年10月24日)	3,467	10		9.4	94.1	—	3,120
142期(2022年11月24日)	2,922	10		△15.4	91.2	—	2,609
143期(2022年12月23日)	2,851	10		△2.1	90.3	—	2,688
144期(2023年1月23日)	2,828	10		△0.5	91.4	—	2,605
145期(2023年2月24日)	2,877	10		2.1	92.2	—	2,618
146期(2023年3月23日)	2,590	10		△9.6	90.9	—	2,355
147期(2023年4月24日)	2,837	10		9.9	91.5	—	2,578
148期(2023年5月23日)	3,102	10		9.7	92.8	—	2,792
149期(2023年6月23日)	3,511	10		13.5	95.8	—	2,873
150期(2023年7月24日)	3,559	10		1.7	94.6	—	2,989
151期(2023年8月23日)	3,394	10		△4.4	92.3	—	2,750
152期(2023年9月25日)	3,435	10		1.5	93.9	—	2,773
153期(2023年10月23日)	3,251	10		△5.1	95.9	—	2,619
154期(2023年11月24日)	3,678	10		13.4	93.3	—	2,961
155期(2023年12月25日)	3,693	10		0.7	94.5	—	2,918
156期(2024年1月23日)	3,587	10		△2.6	94.9	—	2,831
157期(2024年2月26日)	3,710	10		3.7	95.0	—	2,917
158期(2024年3月25日)	3,727	10		0.7	95.8	—	2,856
159期(2024年4月23日)	3,567	10		△4.0	95.3	—	2,668
160期(2024年5月23日)	3,621	10		1.8	92.8	—	2,636
161期(2024年6月24日)	3,409	10		△5.6	94.6	—	2,471
162期(2024年7月23日)	3,446	10		1.4	95.7	—	2,468
163期(2024年8月23日)	3,293	10		△4.1	93.9	—	2,369
164期(2024年9月24日)	3,242	10		△1.2	95.1	—	2,308
165期(2024年10月23日)	3,277	10		1.4	93.2	—	2,355
166期(2024年11月25日)	3,209	10		△1.8	93.2	—	2,182
167期(2024年12月23日)	2,944	10		△7.9	92.4	—	1,997
168期(2025年1月23日)	3,019	10		2.9	91.7	—	2,012

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「株式組入比率」「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 株式先物比率は買建比率－売建比率。

(注) 市場に広く認知されているベンチマーク等で、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率およびリスク特性を特定のベンチマーク等と比較しておりません。

## ○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
			円	%		
第163期	(期 首) 2024年 7月23日	3,446	—	—	95.7	—
	7月末	3,253	△5.6	—	94.9	—
	(期 末) 2024年 8月23日	3,303	△4.1	—	93.9	—
第164期	(期 首) 2024年 8月23日	3,293	—	—	93.9	—
	8月末	3,257	△1.1	—	94.0	—
	(期 末) 2024年 9月24日	3,252	△1.2	—	95.1	—
第165期	(期 首) 2024年 9月24日	3,242	—	—	95.1	—
	9月末	3,313	2.2	—	95.5	—
	(期 末) 2024年10月23日	3,287	1.4	—	93.2	—
第166期	(期 首) 2024年10月23日	3,277	—	—	93.2	—
	10月末	3,294	0.5	—	93.7	—
	(期 末) 2024年11月25日	3,219	△1.8	—	93.2	—
第167期	(期 首) 2024年11月25日	3,209	—	—	93.2	—
	11月末	2,926	△8.8	—	91.6	—
	(期 末) 2024年12月23日	2,954	△7.9	—	92.4	—
第168期	(期 首) 2024年12月23日	2,944	—	—	92.4	—
	12月末	2,860	△2.9	—	92.0	—
	(期 末) 2025年 1月23日	3,029	2.9	—	91.7	—

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

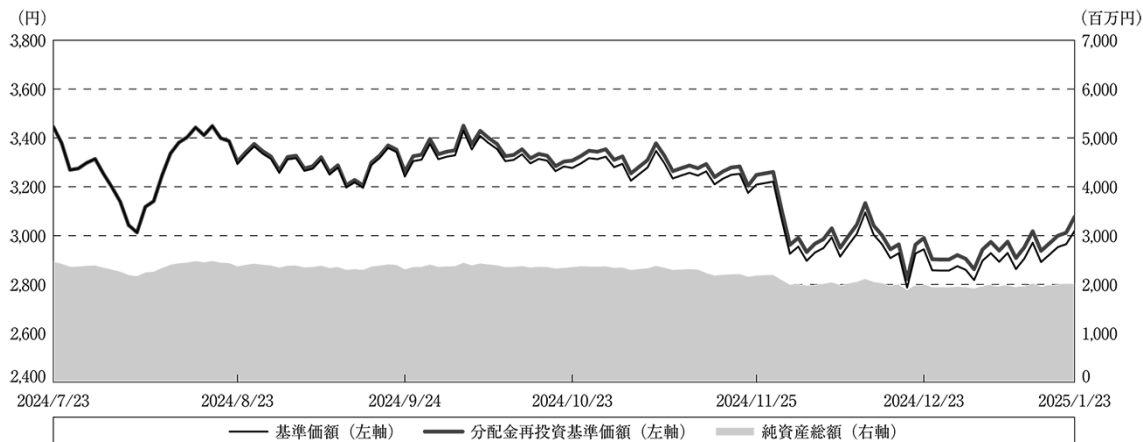
(注) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「株式組入比率」「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 株式先物比率は買建比率－売建比率。

## ○運用経過

### 作成期間中の基準価額等の推移

(2024年7月24日～2025年1月23日)



第163期首： 3,446円

第168期末： 3,019円 (既払分配金(税込み):60円)

騰落率：△ 10.7% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額は、作成期首(2024年7月23日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

## ○基準価額の主な変動要因

当作成期の当ファンドのパフォーマンス(騰落率)は、マイナス(分配金再投資ベース)となりました。株式市場の下落を背景に株式要因がマイナスとなり、為替市場でもブラジルリアル安・円高となったことから為替要因もマイナスとなりました。

当作成期のブラジル株式市場は下落しました。

期の前半は、堅調な米国の小売売上高などを背景に米国景気の減速への懸念が和らいだほか、パウエル米連邦準備制度理事会（FRB）議長が2024年9月の利下げを示唆したことが好感され、投資家のリスク選好度が高まったため、ブラジルの株式市場は上昇基調となりました。しかし、その後はブラジル中央銀行（BCB）が金融政策決定会合で約2年ぶりの利上げに転じ、今後の追加利上げの可能性も示唆したことから、株式市場は下落に転じました。

期の半ばは、ブラジルの消費者物価指数（CPI）の伸びが前月から加速し、BCBによる追加利上げ期待が高まったことに加え、11月の金融政策決定会合では利上げ幅を拡大したことが嫌気され、株式市場は下落を続けました。

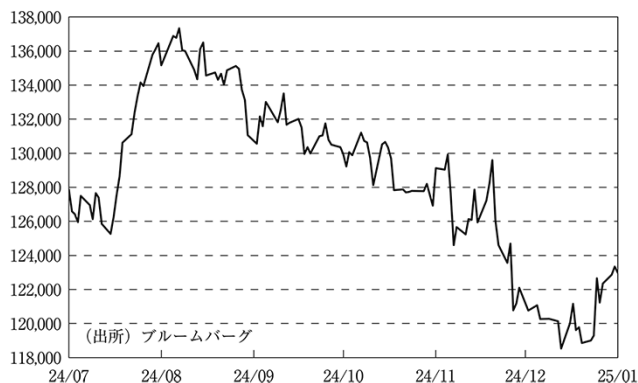
期の後半に入り、ブラジルでの低所得層への所得税の免除拡大などの発表を受けて政府が進める財政健全化の取り組みに対して懐疑的な見方が市場において広がったことが嫌気され、株式市場は一段と下落する展開となりました。しかし、その後は財政支出削減計画を巡る不透明感の後退などを受けて、株式市場はやや上昇に転じました。

当作成期のブラジルリアル・円相場は、レアル安・円高となりました。

期の前半は、2024年7月末の日銀の金融政策決定会合で利上げが実施され、会見で植田日銀総裁が追加利上げについて言及したことなどからレアル安・円高が進行しました。しかし、その後はブラジルにおいてガリポロBCB理事が利上げの可能性を排除しない姿勢を示したことなどからレアル高・円安が優勢となりました。

期の半ばは、ブラジルの格上げなどがレアル高要因となった一方、中国による経済刺激策が市場の期待に届かなかったことなどを背景に商品市況が冴えない動きとなり、資源国通貨であるレアルの重石となったことで、レアルは対円で上値の重い展開となりました。

ブラジル・ボベスパ指数の推移



ブラジルリアル／円レートの推移



期の後半は、ブラジルでの低所得層への所得税の免除拡大などの発表を受けて財政健全化に対する懸念が強まるなか、急速なレアル安・円高が進みました。しかし、その後はブラジル政府の歳出削減策が議会通過したことが市場において好感されたため、レアル高・円安となりました。

## 当ファンドのポートフォリオ

(2024年7月24日～2025年1月23日)

当ファンドは「フランクリン・テンプルトン・ブラジル高配当株マザーファンド」受益証券への投資を通じて、主にブラジルの証券取引所に上場している株式に投資を行うことにより、配当収入の確保と信託財産の中長期的成長を目指して運用に努めます。また、組入れ外貨建て資産については、原則として為替ヘッジを行いません。当作成期においては、高水準の配当利回りが期待できるブラジル株式への投資を行いました。

## 分配金

(2024年7月24日～2025年1月23日)

分配金につきましては、基準価額動向や保有株式の配当収入等を勘案し、以下の通りとさせていただきます。なお、収益分配に充当しなかった利益につきましては信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づき運用を行います。

## ○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項 目	第163期	第164期	第165期	第166期	第167期	第168期
	2024年7月24日～ 2024年8月23日	2024年8月24日～ 2024年9月24日	2024年9月25日～ 2024年10月23日	2024年10月24日～ 2024年11月25日	2024年11月26日～ 2024年12月23日	2024年12月24日～ 2025年1月23日
当期分配金 (対基準価額比率)	10 0.303%	10 0.308%	10 0.304%	10 0.311%	10 0.339%	10 0.330%
当期の収益	10	—	5	0	10	10
当期の収益以外	—	10	4	9	—	—
翌期繰越分配対象額	887	877	873	864	874	887

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## ○今後の運用方針

当ファンドは、主にブラジルの証券取引所に上場している株式に投資を行うファンドです。引き続き、配当収入の確保と信託財産の中長期的成長を目指して運用に努めてまいります。

# ○ 1 万口当たりの費用明細

(2024年7月24日～2025年1月23日)

項 目	第163期～第168期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 31	% 0.981	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(15)	(0.471)	委託した資金の運用の対価
（ 販 売 会 社 ）	(15)	(0.471)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（ 受 託 会 社 ）	( 1 )	(0.039)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	3	0.098	(b) 売買委託手数料＝作成期間の売買委託手数料÷作成期間の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（ 株 式 ）	( 3 )	(0.098)	
(c) そ の 他 費 用	6	0.195	(c) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	( 5 )	(0.170)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	( 0 )	(0.005)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ 印 刷 等 費 用 ）	( 1 )	(0.020)	印刷等費用は、印刷業者等に支払う法定書類の作成、印刷、交付および届出に係る費用
合 計	40	1.274	
作成期間の平均基準価額は、3,150円です。			

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

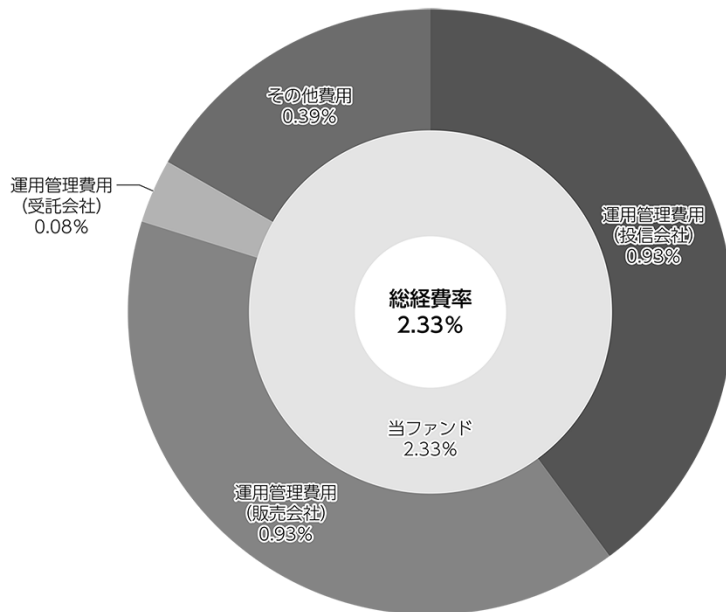
(注) 売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

作成期間中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成期間中の平均受益権口数に作成期間中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.33%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。



## ○売買及び取引の状況

(2024年7月24日～2025年1月23日)

### 親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	第163期～第168期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
フランクリン・テンブルトン・ブラジル高配当株マザーファンド	千口 62,816	千円 88,739	千口 222,290	千円 311,572

(注) 単位未満は切捨て。

## ○株式売買比率

(2024年7月24日～2025年1月23日)

### 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	第163期～第168期	
	フランクリン・テンブルトン・ブラジル高配当株マザーファンド	
(a) 当作成期中の株式売買金額	4,977,467千円	
(b) 当作成期中の平均組入株式時価総額	5,043,884千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.98	

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注) 単位未満は切捨て。

## ○利害関係人との取引状況等

(2024年7月24日～2025年1月23日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ○第二種金融商品取引業を兼業している投資信託委託会社の自己取引状況

(2024年7月24日～2025年1月23日)

該当事項はございません。

## ○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2024年7月24日～2025年1月23日)

該当事項はございません。

## ○組入資産の明細

(2025年1月23日現在)

### 親投資信託残高

銘 柄	第162期末	第168期末	
	口 数	口 数	評 価 額
フランクリン・テンブルトン・ブラジル高配当株マザーファンド	千口 1,666,470	千口 1,506,995	千円 2,022,086

(注) 単位未満は切捨て。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

## ○投資信託財産の構成

(2025年1月23日現在)

項 目	第168期末	
	評 価 額	比 率
フランクリン・テンブルトン・ブラジル高配当株マザーファンド	千円 2,022,086	% 98.1
コール・ローン等、その他	38,197	1.9
投資信託財産総額	2,060,283	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

(注) フランクリン・テンブルトン・ブラジル高配当株マザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建純資産(4,731,698千円)の投資信託財産総額(4,845,370千円)に対する比率は97.7%です。

(注) 外貨建資産は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、1月23日における邦貨換算レートは、1米ドル=156.50円、1ブラジルレアル=26.3215円です。



## ○損益の状況

項 目	第163期	第164期	第165期	第166期	第167期	第168期
	2024年7月24日～ 2024年8月23日	2024年8月24日～ 2024年9月24日	2024年9月25日～ 2024年10月23日	2024年10月24日～ 2024年11月25日	2024年11月26日～ 2024年12月23日	2024年12月24日～ 2025年1月23日
	円	円	円	円	円	円
(A) 有価証券売買損益	△ 97,934,938	△ 25,422,511	36,218,480	△ 35,657,307	△ 169,390,162	60,089,303
売買益	789,043	420,298	36,727,986	915,869	1,386,528	62,409,050
売買損	△ 98,723,981	△ 25,842,809	△ 509,506	△ 36,573,176	△ 170,776,690	△ 2,319,747
(B) 信託報酬等	△ 4,010,897	△ 4,138,059	△ 3,764,043	△ 4,140,747	△ 3,116,841	△ 3,334,443
(C) 当期損益金(A+B)	△ 101,945,835	△ 29,560,570	32,454,437	△ 39,798,054	△ 172,507,003	56,754,860
(D) 前期繰越損益金	57,539,639	△ 50,928,423	△ 87,307,960	△ 58,547,642	△ 104,335,967	△ 277,495,159
(E) 追加信託差損益金	△4,773,878,764	△4,725,259,046	△4,768,487,206	△4,513,652,903	△4,505,579,564	△4,425,940,748
(配当等相当額)	( 359,885,044)	( 357,035,634)	( 363,584,137)	( 344,909,638)	( 345,568,630)	( 340,354,408)
(売買損益相当額)	(△5,133,763,808)	(△5,082,294,680)	(△5,132,071,343)	(△4,858,562,541)	(△4,851,148,194)	(△4,766,295,156)
(F) 計(C+D+E)	△4,818,284,960	△4,805,748,039	△4,823,340,729	△4,611,998,599	△4,782,422,534	△4,646,681,047
(G) 収益分配金	△ 7,194,987	△ 7,121,511	△ 7,185,532	△ 6,801,149	△ 6,787,059	△ 6,665,433
次期繰越損益金(F+G)	△4,825,479,947	△4,812,869,550	△4,830,526,261	△4,618,799,748	△4,789,209,593	△4,653,346,480
追加信託差損益金	△4,773,878,764	△4,725,259,046	△4,768,487,206	△4,513,652,903	△4,505,579,564	△4,425,940,748
(配当等相当額)	( 359,923,289)	( 357,039,320)	( 363,622,949)	( 344,914,116)	( 345,628,581)	( 340,386,821)
(売買損益相当額)	(△5,133,802,053)	(△5,082,298,366)	(△5,132,110,155)	(△4,858,567,019)	(△4,851,208,145)	(△4,766,327,569)
分配準備積立金	278,845,850	268,088,831	264,223,127	242,717,016	247,974,816	251,402,518
繰越損益金	△ 330,447,033	△ 355,699,335	△ 326,262,182	△ 347,863,861	△ 531,604,845	△ 478,808,250

(注) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要する費用として、委託者報酬のうち販売会社へ支払う手数料を除いた額の100分の96相当額を支払っております。

<分配金の計算過程>

決 算 期	第163期	第164期	第165期	第166期	第167期	第168期
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益(費用控除後)	14,647,067	0	4,245,620	164,909	13,916,662	15,456,791
(B) 有価証券売買等損益 (費用控除後、繰越欠損金補填後)	0	0	0	0	0	0
(C) 収益調整金	359,923,289	357,039,320	363,622,949	344,914,116	345,628,581	340,386,821
(D) 分配準備積立金	271,393,770	275,210,342	267,163,039	249,353,256	240,845,213	242,611,160
分配対象収益額(A+B+C+D)	645,964,126	632,249,662	635,031,608	594,432,281	600,390,456	598,454,772
(1万円当たり収益分配対象額)	( 897)	( 887)	( 883)	( 874)	( 884)	( 897)
収 益 分 配 金	7,194,987	7,121,511	7,185,532	6,801,149	6,787,059	6,665,433
(1万円当たり収益分配金)	( 10)	( 10)	( 10)	( 10)	( 10)	( 10)

## ○分配金のお知らせ

	第163期	第164期	第165期	第166期	第167期	第168期
1万円当たり分配金(税込み)	10円	10円	10円	10円	10円	10円

### ◇分配金をお支払いする場合

分配金は各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

### ◇分配金を再投資する場合

お手持り分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰入れて再投資いたします。

### ◇分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により普通分配金と元本払戻金（特別分配金）に分かれます。分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は全額普通分配金となります。

分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分に相当する金額が元本払戻金（特別分配金）、残りの部分が普通分配金となります。

### ◇元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

## <お知らせ>

該当事項はございません。

# フランクリン・templton・ブラジル高配当株マザーファンド

## 運用状況のご報告

第14期 決算日 2025年1月23日

(計算期間：2024年1月24日～2025年1月23日)

### － 受益者のみなさまへ －

法令・諸規則に基づき、「フランクリン・templton・ブラジル高配当株マザーファンド」の第14期の運用状況をご報告申し上げます。

◇当ファンドの仕組みは、次の通りです。

商 品 分 類	親投資信託
信 託 期 間	無期限（2011年1月24日設定）
運 用 方 針	1. 主としてブラジルの証券取引所に上場している株式を中心に投資を行います。 2. 主に配当利回りに着目し、相対的に配当利回りの高い銘柄を中心に投資します。また、銘柄の流動性に配慮しながらポートフォリオを構築します。 3. 原則として外貨建て資産の為替ヘッジはしません。
主 要 運 用 対 象	ブラジルの証券取引所に上場している株式を主要投資対象とします。
組 入 制 限	株式への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

## ○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額	騰 落 率	株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	純 資 産 額
10期(2021年1月25日)	円 8,640	% △29.3	% 95.7	% —	百万円 10,485
11期(2022年1月24日)	8,875	2.7	93.6	—	7,791
12期(2023年1月23日)	11,233	26.6	91.0	—	6,674
13期(2024年1月23日)	15,078	34.2	94.5	—	7,249
14期(2025年1月23日)	13,418	△11.0	91.2	—	4,792

(注) 株式先物比率は買建比率－売建比率。

(注) 市場に広く認知されているベンチマーク等で、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率およびリスク特性を特定のベンチマーク等と比較しておりません。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率	株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
(期 首) 2024年1月23日	円 15,078	% —	% 94.5	% —
1月末	15,116	0.3	95.1	—
2月末	15,890	5.4	95.2	—
3月末	15,886	5.4	95.0	—
4月末	15,719	4.3	94.2	—
5月末	15,004	△ 0.5	94.4	—
6月末	14,921	△ 1.0	95.0	—
7月末	14,053	△ 6.8	94.9	—
8月末	14,137	△ 6.2	94.0	—
9月末	14,448	△ 4.2	95.4	—
10月末	14,433	△ 4.3	93.7	—
11月末	12,882	△14.6	91.6	—
12月末	12,656	△16.1	91.9	—
(期 末) 2025年1月23日	13,418	△11.0	91.2	—

(注) 騰落率は期首比です。

(注) 株式先物比率は買建比率－売建比率。

## ○運用経過

### 期中の基準価額等の推移

(2024年1月24日～2025年1月23日)



### ○基準価額の主な変動要因

当期の当ファンドのパフォーマンス（騰落率）はマイナスとなりました。手堅く配当を確保したものの、為替市場でブラジルレアルが対円で下落したことを背景に、為替要因がマイナスとなりました。



当期のブラジル株式市場は下落しました。

期の前半は、国営石油公社ペトロブラスの臨時配当案や経営を巡る報道が嫌気されたこと、ブラジル政府が基礎的財政収支（プライマリーバランス）の赤字解消の達成時期を1年先送りし、国内の財政悪化懸念が高まったことなどから、ブラジルの株式市場は下落基調となりました。

期の半ばは、堅調な米国の小売売上高などを背景に米国景気の減速への懸念が和らいだほか、パウエル米連邦準備制度理事会（FRB）議長が2024年9月の利下げを示唆

したことが好感され米国株式市場が上昇し、ブラジルの株式市場も上昇基調となりました。しかし、その後はブラジル中央銀行（BCB）が金融政策決定会合で約2年ぶりの利上げに転じ、今後の追加利上げの可能性も示唆したことが重石となり、ブラジルの株式市場は下落に転じました。

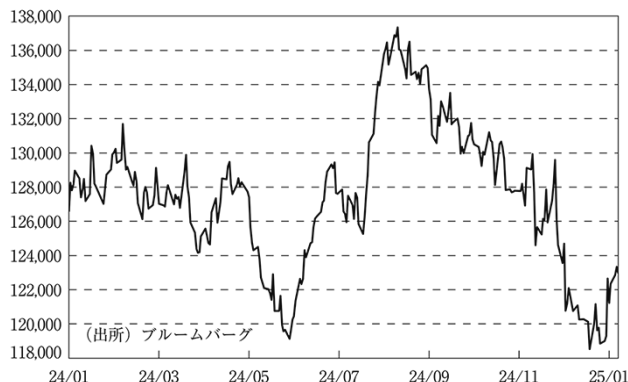
期の後半に入り、BCBは利上げ幅を拡大して追加利上げを実施したことに加えて、低所得層への所得税免除拡大の発表を受けて政府が進める財政健全化の取り組みに対して懐疑的な見方が市場において広がったことが嫌気され、株式市場は一段と下落する展開となりました。しかし、その後は財政支出削減計画を巡る不透明感の後退などを受けて、株式市場は上昇に転じました。

当期のブラジルリアル・円相場は、リアル安・円高となりました。

期の前半は、BCBの利下げ幅縮小などがリアル高・円安要因となった一方、日本では春闘の賃上げ要求が30年ぶりに5%を上回ったこと等を背景に、日銀の早期利上げ観測が高まったことなどがリアル安・円高要因となり、リアル・円相場はほぼ横ばいとなりました。

期の半ばは、ブラジルのルラ大統領の発言を受けて財政悪化懸念が再燃したことなどからリアルは対円で下落しました。加えて、2024年7月末に日銀の金融政策決定会合で利上げが実施されたことなどもリアル安・円高要因となりました。

ブラジル・ボベスパ指数の推移



ブラジルリアル／円レートの推移



期の後半は、ブラジルの格上げやBCBによる大幅な利上げを受けて、レアルの下落は一服したものの、低所得層への所得税免除拡大の発表を受けてブラジルの財政健全化に対する懸念からレアル安・円高が進む局面もみられました。しかし、その後はブラジル政府の歳出削減策が議会通過したことが市場において好感されたため、レアル高・円安に転じ、期を終えました。

## 当ファンドのポートフォリオ

当ファンドは、主にブラジルの証券取引所に上場している株式に投資を行うことにより、配当収入の確保と信託財産の中長期的成長を目指して運用に努めます。また、組入れ外貨建て資産については、原則として為替ヘッジを行いません。当期においては、高水準の配当利回りが期待できるブラジル株式への投資を行いました。

## ○今後の運用方針

当ファンドは、主にブラジルの証券取引所に上場している株式に投資を行うファンドです。引き続き、配当収入の確保と信託財産の中長期的成長を目指して運用に努めてまいります。

## ○1万口当たりの費用明細

(2024年1月24日～2025年1月23日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 ( 株 式 )	円 18 (18)	% 0.126 (0.126)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) そ の 他 費 用 ( 保 管 費 用 )	44 (44)	0.301 (0.301)	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
合 計	62	0.427	
期中の平均基準価額は、14,595円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## ○売買及び取引の状況

(2024年1月24日～2025年1月23日)

### 株式

外 国	株 数	買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
ブラジル	百株	千ブラジルリアル	百株	千ブラジルリアル	
	61,382	110,707	81,639	163,871	
	(2,876)	( - )	( - )	(1,072)	

(注) 金額は受渡し代金。

(注) 単位未満は切捨て。

(注) ( )内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

## ○株式売買比率

(2024年1月24日～2025年1月23日)

### 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	7,436,771千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	5,787,385千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.28

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注) 単位未満は切捨て。

## ○利害関係人との取引状況等

(2024年1月24日～2025年1月23日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ○組入資産の明細

(2025年1月23日現在)

### 外国株式

銘柄	期首(前期末)	当 期 末		業 種 等	
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(ブラジル)	百株	百株	千ブラジルレアル	千円	
VALE SA	2,637	2,288	12,051	317,223	素材
COMPANHIA PARANAENSE DE ENERGIA(PREF B)	7,239	8,860	8,284	218,055	公益事業
CENTRAIS ELETRICAS BRASILIER	2,252	2,014	7,073	186,191	公益事業
BANCO DO BRASIL S.A.	1,599	2,577	6,734	177,274	金融
ITAUSA SA	15,573	13,345	12,264	322,827	金融
MARCOPOLO SA-PREF	—	4,785	4,029	106,064	資本財・サービス
GERDAU SA-PREF	1,649	3,118	5,488	144,457	素材
PETROBRAS - PETROLEO BRAS-PR	2,723	4,217	15,641	411,695	エネルギー
SANTOS BRASIL PARTICIPACOES	6,607	—	—	—	資本財・サービス
RANDON PARTICIPACOES SA-PREF	3,715	3,313	2,895	76,221	資本財・サービス
BRADSPAR SA -PREF	2,946	—	—	—	素材
CPFL ENERGIA SA	2,846	2,272	7,513	197,768	公益事業
ITAU UNIBANCO HOLDING S-PREF	4,362	3,034	9,896	260,489	金融
PORTO SEGURO SA	2,275	1,188	4,502	118,519	金融
LOJAS RENNER S.A.	3,522	2,085	2,738	72,073	一般消費財・サービス
TRANSMISSORA ALIANCA DE-UNIT	—	1,399	4,605	121,216	公益事業
SAO MARTINHO SA	1,866	—	—	—	生活必需品
CIA ENERGETICA MINAS GER-PRF	—	3,218	3,389	89,218	公益事業
MULTIPLAN EMPREENDIMENTOS	2,367	1,522	3,198	84,178	不動産
HYPERA SA	2,538	—	—	—	ヘルスケア
FLEURY SA	—	2,778	3,261	85,857	ヘルスケア
DIRECIONAL ENGENHARIA SA	3,171	1,600	4,226	111,238	一般消費財・サービス
TELEFONICA BRASIL S.A.	1,304	1,460	7,391	194,551	コミュニケーション・サービス
ALUPAR INVESTIMENTO SA-UNIT	2,113	—	—	—	公益事業
BB SEGURIDADE PARTICIPACOES	2,620	2,004	7,658	201,593	金融
ENGIE BRASIL ENERGIA SA	1,925	—	—	—	公益事業
B3 SA-BRASIL BOLSA BALCAO	5,141	2,656	2,770	72,919	金融
NATURA &CO HOLDING SA	3,426	2,717	3,464	91,197	生活必需品
CURY CONSTRUTORA E INCORPORA	4,062	1,406	2,834	74,615	一般消費財・サービス
CAIXA SEGURIDADE PARTICIPACO	—	2,364	3,415	89,913	金融
AUREN ENERGIA SA - ON	4,106	—	—	—	公益事業
TIM SA	3,213	3,536	5,435	143,060	コミュニケーション・サービス
PETRORECONCAVO SA	—	2,203	3,668	96,548	エネルギー
VIBRA ENERGIA SA	2,234	—	—	—	一般消費財・サービス
ISA ENERGIA BRASIL SA	—	1,520	3,502	92,190	公益事業
PRIO SA	1,627	1,227	5,212	137,195	エネルギー
BANCO BTG PACTUAL SA-UNIT	1,381	956	2,955	77,797	金融
合 計	株 数	株 数	金 額	金 額	
	103,054	85,674	166,105	4,372,154	
	銘 柄 数 < 比 率 >	30	29	—	< 91.2% >

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の〈 〉内は、純資産総額に対する株式評価額の比率。

(注) 株数・評価額の単位未満は切捨て。

## ○投資信託財産の構成

(2025年1月23日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円 4,372,154	% 90.2
コール・ローン等、その他	473,216	9.8
投資信託財産総額	4,845,370	100.0

(注) 金額の単位未満は切捨て。

(注) 当期末における外貨建純資産 (4,731,698千円) の投資信託財産総額 (4,845,370千円) に対する比率は97.7%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、1月23日における邦貨換算レートは、1米ドル=156.50円、1ブラジルリアル=26.3215円です。

## ○特定資産の価格等の調査

(2024年1月24日～2025年1月23日)

該当事項はございません。

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2025年1月23日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資産	4,845,370,102 円
コール・ローン等	339,372,012
株式(評価額)	4,372,154,529
未収入金	81,646,637
未収配当金	52,196,387
未収利息	537
(B) 負債	52,699,017
未払金	14,502,491
未払解約金	38,196,526
(C) 純資産総額(A-B)	4,792,671,085
元本	3,571,824,842
次期繰越損益金	1,220,846,243
(D) 受益権総口数	3,571,824,842口
1万口当たり基準価額(C/D)	13,418円

<注記事項>

(注) 元本の状況

期首元本額	4,807,704,220円
期中追加設定元本額	125,867,988円
期中一部解約元本額	1,361,747,366円
期末における1口当たりの純資産額は1,3418円です。	

(注) 期末における元本の内訳

フランクリン・テンブルトン・ブラジル高配当株ファンド (適格機関投資家専用)	2,064,829,347円
フランクリン・テンブルトン・ブラジル高配当株ファンド (毎月分配型)	1,506,995,495円

## ○損益の状況 (2024年1月24日～2025年1月23日)

項 目	当 期
(A) 配当等収益	365,863,226 円
受取配当金	365,790,210
受取利息	86,421
支払利息	△ 13,405
(B) 有価証券売買損益	△ 974,279,684
売買益	370,073,170
売買損	△1,344,352,854
(C) 保管費用等	△ 18,371,172
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 626,787,630
(E) 前期繰越損益金	2,441,345,849
(F) 追加信託差損益金	58,909,451
(G) 解約差損益金	△ 652,621,427
(H) 計(D+E+F+G)	1,220,846,243
次期繰越損益金(H)	1,220,846,243

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

## <お知らせ>

該当事項はございません。